各位

会 社 名 株式会社ジェイグループホールディングス (コード番号3063: 東証マザーズ)

本社所在地 名古屋市中区栄三丁目4番28号

代表 者代表取締役社長 新田 二郎

問 合 せ 先 取締役管理本部長 赤工 朝飛

電 話 番 号 (052) 243-0026 (代表)

(URL http://www.jgroup.jp/)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成 27 年 4 月 10 日に公表いたしました平成 28 年 2 月 期(平成 27 年 3 月 1 日~平成 28 年 2 月 29 日)の業績予想 を下記のとおり修正いたしますので、合わせてお知らせいたします。

記

- 1. 特別損失の計上見込み 100 百万円
 - ① 減損損失54百万円 当初想定していた収益が見込めなくなった店舗について、固定資産の減損に係る会計基準に基づき 減損損失を計上するものであります。
 - ② 店舗閉鎖損失42百万円 店舗の閉鎖に伴う費用として、42百万円を特別損失に計上するものであります。
 - ③ 固定資産売却損3百万円 固定資産売却に伴う損失として、3百万円を特別損失に計上するものであります。

2. 平成28年2月期連結業績予想数値の修正(平成27年3月1日~平成28年2月29日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
					— >>1 \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	14, 100	150	139	49	6. 13
今回修正予想(B)	14, 100	70	60	△160	△20. 01
増減額 (B-A)	_	△80	△79	△209	
増減率(%)	_	△53. 3	△56.8	_	
(ご参考) 前期連結実績 (平成27年2月期)	13, 665	67	99	28	3. 61

3. 修正の理由

平成 28 年2月期第3四半期までの連結業績につきまして、飲食事業において、主力である居酒屋業態は堅調に推移しておりますが、カフェ業態は、業態の陳腐化や立地のミスマッチ等により期待した集客に満たず、売上高及び営業利益が想定を下回る結果となっております。カフェ業態については、リニューアルやコストコントロールによって、月次の利益ベースでは改善してきているものの、当初計画までは至らない状況であります。そのため、平成 28 年2月期の連結業績予想につきまして、営業利益を 70 百万円、経常利益を 60 百万円に、それぞれ修正いたします。なお、連結売上高は、主力の居酒屋業態が堅調に推移していることから当初計画に変更はありません。

また、収益改善の見込みが乏しい店舗について、前頁のとおり店舗閉鎖損失及び減損損失を特別損失として 計上することとした結果、当期純利益におきましても修正いたします。

以 上